

■ 小児科

① スタッフ

長谷川 誠	部長、H7 卒、日本小児科学会専門医、認定小児科指導医
片山暢子	科長、H9 卒、日本小児科学会専門医、認定小児科指導医
小嶋靖子	科長、H8 卒、日本小児科学会専門医、認定小児科指導医
鈴木悠介	H17 卒、日本小児科学会専門医
篠原宏行	H18 卒、日本小児科学会専門医、認定小児科指導医
嶽下洋平	H23 卒
上野裕一	H23 卒

② 入院数および外来受診数

		2015 年度	2016 年度	2017 年度
NICU	入院数	174	173	181
	紹介入院	19	20	26
	救急車搬入	17	17	23
	死亡	1	0	2
一般小児科	入院数	566	595	939
	紹介入院	101	103	145
	救急車搬入	76	85	125
	死亡	0	2	0

		2015 年度	2016 年度	2017 年度
外来受診	総数	24599	22714	22742
	救急車搬送	334	315	334
	紹介	501	470	419
	時間外	5383	4686	4240

3 Clinical indicator

NICU	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
分娩場所の内訳					
院内出生	139	173	164	156	147
自宅(車中)分娩	0	2	1	2	0
他施設で出生	26	21	20	23	30
週数別入院数					
<33 週	8	8	3	7	4
34~36 週	39	38	27	32	30
37~39 週	106	124	130	124	126
40 週<	27	26	25	17	21
体重別入院数					
<1500g	2	2	1	5	0
1500~1999g	14	9	12	9	6
2000~2499g	50	70	43	51	51
2500g<	99	115	129	115	124
人工呼吸器管理					
nDPAP	11	15	24	28	15
IMV	5	7	9	13	11

4 総括

常勤医は1名増えて7名となった。

初期研修医は常時1~3名で、当院管理型初期研修医が3名、筑波大学から8名、水戸協同病院から2名を受け入れた。

西南地域の小児輪番日は現状維持され、下半期から古河病院(2018年2月1日から古河総合病院と名称変更)が月1回だけ平日夜間に加わることとなった。

地域周産期母子医療センターとしての役割は十分に果たしているが、NICU 加算はとっていない。

救急車来院は軽症でも入院させるという病院全体の方針もあり、一般小児科の入院は増えた。

筑波大 PICU からの防災ヘリでの医師応援が1回、筑波大 PICU への Dr ヘリ搬送が1回、埼玉小児医療センターPICU からの車でのお迎え搬送が1回あった。